

国有林における 放射性物質汚染対策に係る取組

令和3年10月



林野庁 関東森林管理局
森林放射性物質汚染対策センター

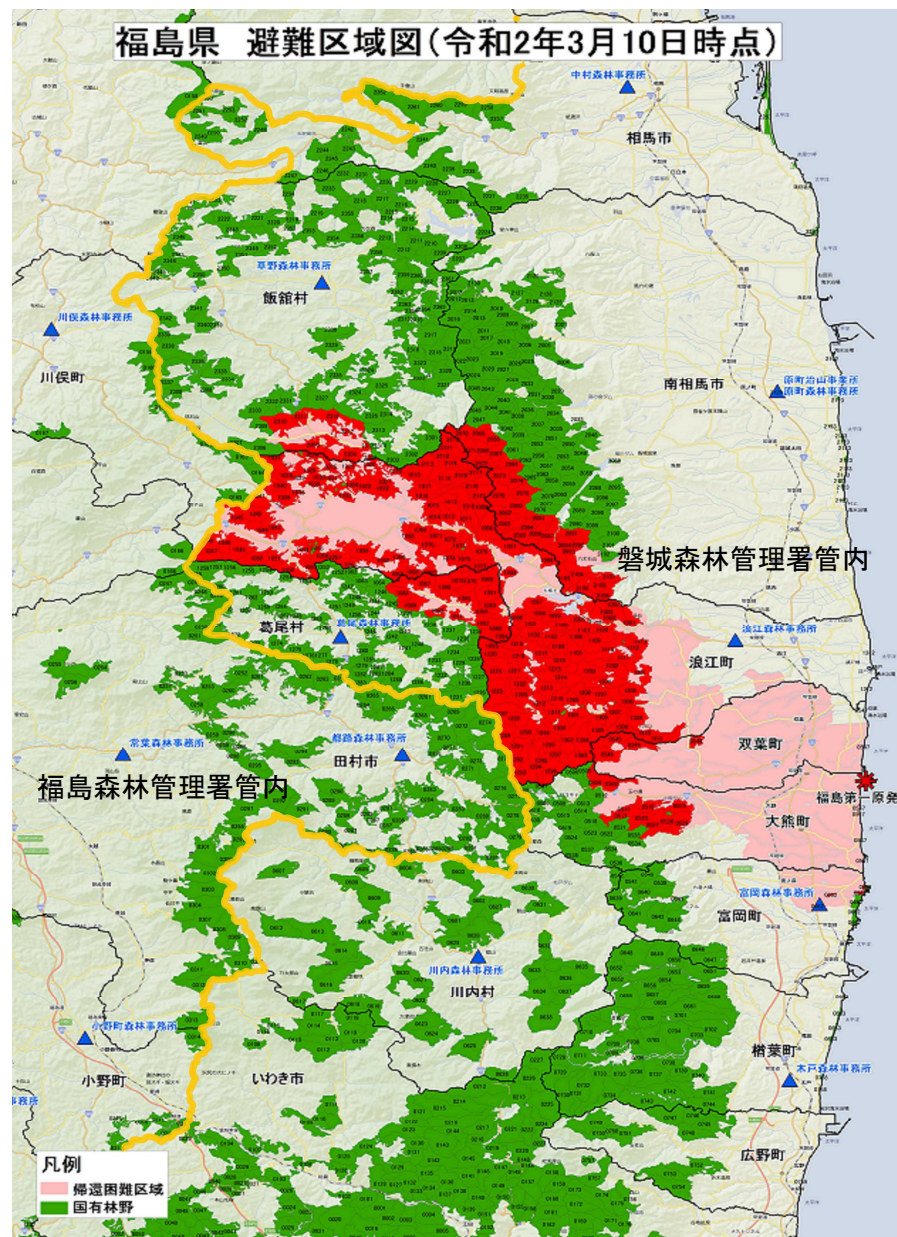
■ 森林放射性物質汚染対策センターについて

国有林における放射性物質汚染対策を円滑に実施するため、関東森林管理局の組織として平成24年4月に当センターが設置されました。

福島森林管理署(福島市)、磐城森林管理署(いわき市)に職員を配置し、福島県を中心とする「①国有林内の除染事業」、「②国有林における環境放射線モニタリング調査事業」、「③旧避難指示区域における林業再生のための実証事業」等の事業を実施しています。

- ・本所(福島森林管理署内)
森林放射性物質汚染対策センター所長
ほか3名を配置
- ・磐城駐在(磐城森林管理署内)
森林放射性物質汚染対策センター副所長
ほか2名を配置
- ・関東森林管理局森林整備課
監査官を配置

(令和3年4月1日現在)



■ 国有林における放射性物質汚染対策に係る取組

① 国有林内の除染事業

汚染状況重点調査地域に指定された市町村において、関係市町村と連携し、生活圏と一体的な国有林内の除染を実施しています。

なお、平成30年3月までに13市町村、約29haの除染を実施しています。



森林除染実施状況



県	市町村	除 染 実施面積	進捗率
福 島	郡山市	0.32ha	100%
	いわき市	0.97ha	100%
	白河市	1.35ha	100%
	二本松市	0.33ha	100%
	田村市	6.98ha	100%
	川俣町	2.04ha	100%
	天栄村	0.32ha	100%
	棚倉町	5.13ha	100%
	鮫川村	0.45ha	100%
	広野町	0.06ha	100%
	川内村	10.36ha	100%
茨 城	常陸太田市	0.09ha	100%
群 馬	桐生市	0.49ha	100%
合 計		28.89ha	

国有林除染の市町村別実施面積

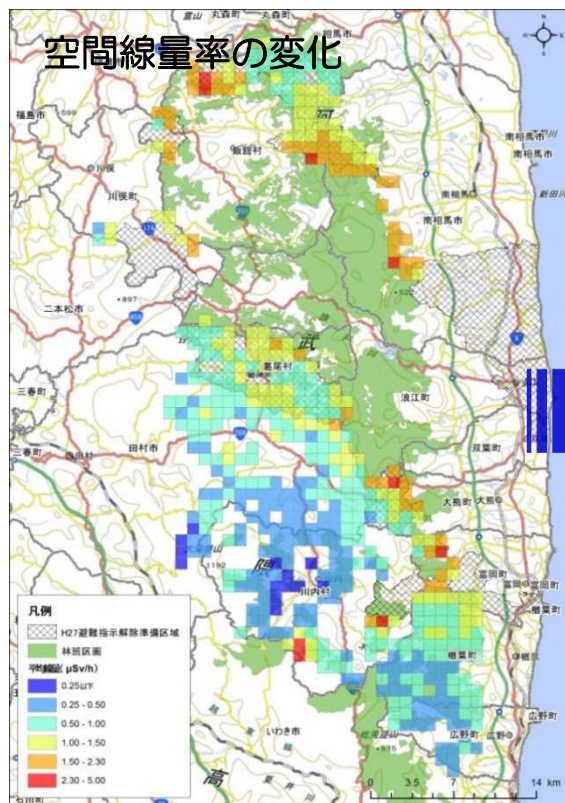
■ 国有林における放射性物質汚染対策に係る取組

② 国有林における環境放射線モニタリング調査事業

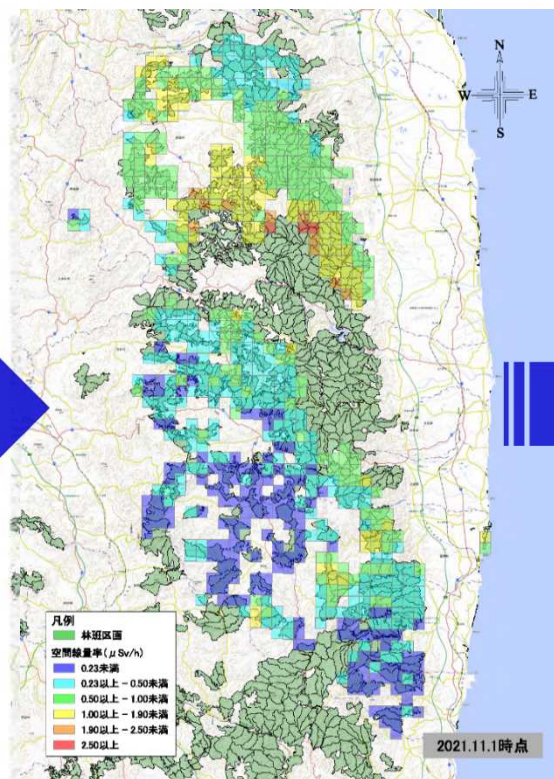
旧避難指示区域等内の国有林における森林施業の再開に向け、国有林内の空間線量率、立木及び土壌中の放射性物質濃度等の調査を継続して実施しています。

令和2年度は、空間線量率1,431点、立木・土壌濃度各38箇所について調査を実施しました。

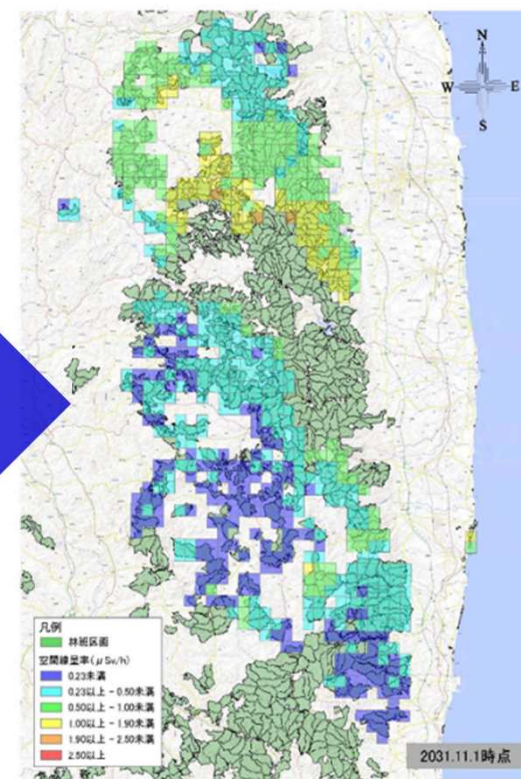
モニタリング調査状況



平成26年(2014年)11月1日時点



令和3年(2021年)11月1日時点
(事故の10年後の予測)



令和13年(2031年)11月1日
(事故の20年後の予測)

(注) メッシュによるカラー表示箇所が調査対象の国有林であり、避難指示の解除に伴い調査対象箇所を追加したため、新たに高い空間線量率が確認されたところがあります。

■ 国有林における放射性物質汚染対策に係る取組

③ 旧避難指示区域における林業再生のための実証事業

- ・避難指示の解除がなされた地域の森林整備等を円滑に再開できるよう、平成27年度から国有林において、放射性物質の流出・拡散防止対策及び作業者の被ばく低減対策等の具体的な手法や効果の検証等の把握を目的とする実証事業に着手。
- ・令和2年度は、田村市、南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、葛尾村及び飯舘村の国有林において、間伐等の森林施業と放射性物質濃度の関係について各種調査を実施。

林業再生のための実証事業

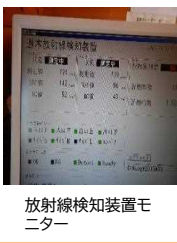
(参考:飯舘村事業地)

伐採・採材



市場へ運搬

木材市場への搬出及び販売



現地破碎

破碎したチップの敷設



間伐材の樹皮の放射性物質濃度の測定

(参考:令和2年度田村市事業地)



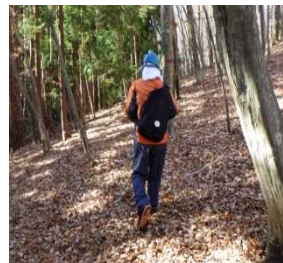
スギ間伐実施後

ローラー式ハーベスタによる剥皮試験

表面係数率測定

森林施業箇所検討方法等の調査

(参考:令和2年度事業地)



歩行サーベイによる空間線量率調査

路盤土壤中の放射性物質濃度測定

植栽箇所成長量調査

令和3年度からの新規事業 国有林における放射性物質汚染対策に係る取組

旧避難指示区域における森林整備 の実施のための調査事業

- ・国有林野事業の実施に当たり、令和4年度以降の主伐・間伐計画箇所において、森林内空間線量率分布の調査、立木の樹皮放射性物質濃度等の調査を行い、施業の可否及び施業可能時期の把握を目的に着手。
- ・令和3年度は、福島署・磐城署管内の国有林の67箇所について各種調査を実施。



川俣町分収造林の状況



田村市分収造林の状況

森林整備の実施のための調査事業 (市町村別実施面積)

県	市町村	施業別	調査箇所数	面積	関係署
福島	二本松市	分収造林	1	3.07ha	福島署
	田村市	〃	16	77.90ha	
	川俣町	〃	6	10.80ha	
	小野町	〃	1	5.18ha	
	南相馬市	〃	14	117.26ha	磐城署
	富岡町	〃	2	8.01ha	
	川内村	〃	2	19.73ha	
	葛尾村	〃	21	85.68ha	
	飯舘村	〃	4	9.12ha	
	合計			67箇所	336.75ha

■（参考）令和3年度の事業について

【旧避難指示区域等内国有林内における環境放射線モニタリング調査事業】

- ・空間線量率調査

1,431箇所で行った空間線量率の調査を実施します。

- ・立木・土壌中の放射性物質濃度調査

38箇所で行った立木・土壌の調査を実施します。

【旧避難指示区域等内国有林における土壌中の放射性物質濃度等調査事業】

- ・特定汚染土壌調査

福島県及び磐城管内の旧避難指示区域内における令和4年度の造林事業予定箇所(51箇所)で、土壌中の放射性物質濃度調査等を実施します。

●新規事業

【旧避難指示区域等内国有林における森林整備の実施に必要な放射性物質関係調査事業】

- ・森林整備予定箇所の空間線量率分布調査及び立木の樹皮放射性物質濃度等調査

福島県及び磐城管内の旧避難指示区域内における令和4年度以降の主伐・間伐予定箇所(67箇所)で森林内の空間線量率分布の調査、立木の樹皮放射性物質濃度調査及び土壌等の調査を実施します。



森林放射性物質汚染対策センター

■ 本 所（福島森林管理署内）

〒960-8055 福島市野田町7-10-4
電話 024-536-6556 FAX 024-536-6557
電話(IP)050-3160-1640

■ 磐城駐在（磐城森林管理署内）

〒979-0201 いわき市四倉町字東2-170-1
TEL 050-3160-1635 FAX 0246-32-6808